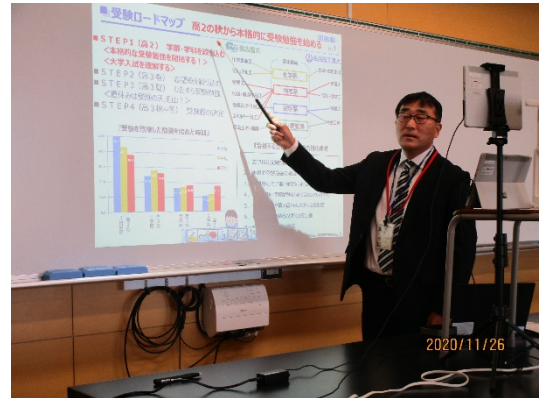


# 2 学年学年育友会

- 1 日 時 令和2年11月26日（木） 14:00～15:30
- 2 場 所 オンラインライブ配信
- 3 内 容
  - (1) 挨拶 校長
  - (2) 育友会研修会 講師
  - (3) 進路支援部より 進路支援部長
  - (4) 学年の状況 2年学年主任
  - (5) 質疑応答



## 《育友会研修会》

講師：河合塾 岐阜校 校舎運営チーム チーフ 上田 浩司 氏

「受験生を持つ保護者の心構え」と題し、受験準備を始めるにあたり何が大切かという話があった。志望する学部・学科を絞り込むにあたっては、まず「何が学べるか」を重視しつつ、広い視野で全国の大学について目を向けていくことが大切であること、この時期の学習に関しては、習慣の確立や、時間のかかる苦手科目・分野への取り組みを始めることが必要であると述べられた。

保護者は、子どもにとって最大の応援団であり、共感することや子どもの力を信じることが大切であると同時に、大学受験や大学生活にかかる費用についてももしっかり話し合っておくことが重要であると話された。

## 《進路支援部より》

進路支援部長より、本校進路支援部の方針とそれに伴う進路支援の今後の予定について説明があった。また現2年生が受験する2022年度入試日程の概略、本校における学校推薦型選抜（推薦入試）の状況について話があった。また、「子どもたちの声」の紹介があり、保護者に感謝していることとして、「毎朝お弁当を作ってくれること」「話を真剣に聞いてくれること」、控えてほしいこととして、「過干渉」や「受験について心配し過ぎること」などの紹介があった。

## 《学年の状況》

学年主任より、学年全体の様子として、学習に対する取り組みの姿勢や基本的な生活態度について話があった。中間テスト第1日目にも緊張感をもって取り組んでいること、現在2年生が中心となっている部活動においても例年以上に良い結果を残していること、欠席者数が少なく、全体として落ち着いた生活を送っていることなどが報告された。

新型コロナ感染予防の観点からいくつかの学校行事が中止となり残念だが、先日行われたバレーボール大会については、動画作成を含め、クラス全体で楽しく取り組み、親睦を深めることができたことも報告された。